

■ 地域共生・共創のための太陽光発電所チェックリスト用 記入シート

印刷時のヒント： シフトを押しながらシートを全て選択すると、一括印刷が可能です。なお、印刷後にシートの記入を行う際には複数シート選択を解除しないと選択シート全てのデータに影響するので注意してください。

調査情報	調査日	2023/7/15	調査番号 (任意)		記入者情報 (所属/氏名)	
発電所情報	運転開始 年月日	2019/5/7	発電出力	49.5 kW	都道府県	千葉県
発電所情報 (任意記入)	発電所ID		所在地			
	発電事業者					
	保守点検 責任者					

総合判定

※ 判定は別シートに記入。このシートは自動参照されています。

区分	総合判定	個別判定 ※自動転記														備考 (メモ)
		01a	01b	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	-	-	
2-1. フェンス	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○			
2-2. 標識	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△						
2-3. 土木・地盤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2-4. 架台強度 (基礎)	△	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	○	○			

地盤調査の有無 不明 (有としてチェック)

強度計算書の有無 不明 (有としてチェック)

写真貼り付け欄

発電所全景



標識



Rev.3.8a ページ番号	区分	問題例	内容説明	判定	備考(メモ)
15	2-1. フェンス	01a	フェンスなし(設備が道路に隣接)	○	
16		01b	フェンスなし(道路に隣接しない)	○	
17		02	パネルがフェンスからはみ出し	○	
18		03	ロープのみ、単管1本だけのフェンス	×	
19		04	フェンスが広範囲で倒壊、強度不十分	○	
20		05	侵入可能な隙間、一部が倒壊	×	
21		06	敷地の片面(一部)だけフェンスを設置	○	
22		07	門扉に施錠なし、もしくは解放で放置	○	
23		08	門扉がなく、チェーンやロープで代用	○	
24		09	フェンス外からパネルに手が届く	○	
25		10	フェンス高さが不十分	○	
26	11	支柱だけが耐久性のあるもの	○		

写真貼り付け欄 ※以降はA列で問題例番号を選択すれば、内容説明、判定は自動表示されます。関数は行ごとにコピペ可能

01a フェンスなし(設備が道路に隣接) ○



01b フェンスなし(道路に隣接しない) ○

02 パネルがフェンスからはみ出し ○

03 ロープのみ、単管1本だけのフェンス ×



04	フェンスが広範囲で倒壊、強度不十分	○
05	侵入可能な隙間、一部が倒壊	×
		
06	敷地の片面(一部)だけフェンスを設置	○
07	門扉に施錠なし、もしくは解放で放置	○
08	門扉がなく、チェーンやロープで代用	○
09	フェンス外からパネルに手が届く	○
10	フェンス高さが不十分	○
11	支柱だけが耐久性のあるもの	○

Rev.3.8a ページ番号	区分	問題例	内容説明	判定	備考(メモ)
-	2-2. 標識	01	標識なし	○	
-		02	何らかの標識があるが、発電事業者、保守責任者の両方の連絡先(住所もしくはTEL)が記載されていない	○	
30		03	文字薄れ、標識破損等で記載内容が読めない	○	
31		04	意図的に外部(地域住民)から見えない位置に掲示	○	
32		05	フェンス外から肉眼で見えにくい位置に掲示	○	
-		06	法令に基づく標識だが、情報に不備あり[設備ID、運転開始日等]	○	
33		07	何らかの標識があり、少なくとも連絡先(住所またはTEL)は確認できるが、法令で定める標識でない	○	
-		08	法令に基づく標識があり記入漏れはないが、認定事業者リストとの内容不一致あり	○	
30		09	法令に基づく標識で記入漏れはないが、文字が薄く読みづらい、もしくは標識素材に劣化あり	△	

写真貼り付け欄 ※以降はA列で問題例番号を選択すれば、タイトルは自動表示されます。関数は行ごとにコピペ可能

01	標識なし	○
02	何らかの標識があるが、発電事業者、保守責任者の両方の連絡先(住所もしくはTEL)が記載されていない	○
03	文字薄れ、標識破損等で記載内容が読めない	○
04	意図的に外部(地域住民)から見えない位置に掲示	○
05	フェンス外から肉眼で見えにくい位置に掲示	○
06	法令に基づく標識だが、情報に不備あり[設備ID、運転開始日等]	○
07	何らかの標識があり、少なくとも連絡先(住所またはTEL)は確認できるが、法令で定める標識でない	○
08	法令に基づく標識があり記入漏れはないが、認定事業者リストとの内容不一致あり	○
09	法令に基づく標識で記入漏れはないが、文字が薄く読みづらい、もしくは標識素材に劣化あり	△



Rev.3.8a ページ番号	区分	問題例	内容説明	判定	備考(メモ)
38	2-3. 土木・地盤	01	土砂流出による擁壁の破損や周辺道等への被害	○	
39		02	傾斜面の保護に問題あり(計画外の水みち、崩壊の危険性)	○	
40		03	土砂流出による排水溝の詰まり、等	○	
41		04	傾斜地の置き基礎(基礎の転落リスク)	○	
42		05	杭基礎周辺に過度の浸食、或いは敷地下部の空洞化があり強度低下への影響大	○	
43		06	道路の法面保護が不適切(道路陥没リスクあり)	○	
44		07	両面パネル用に敷設された白シートが敷地外に飛散	○	
45		08	外部への土砂流出(軽度)もしくは土砂流出防止策(排水溝等)が不十分	○	
46		09	コンクリートブロックによる垂直擁壁、もしくは擁壁強度懸念あり(構造、ひび割れ)	○	
47		10	盛土法面の路肩への杭施工による地耐力不足、構内柱の傾斜等に見られる転圧不足の懸念等	○	
48		11	敷地表面のモルタル施工のひび割れ、下部空洞化の懸念	○	
49, 50		12	防草シートの問題	○	
51		13	杭基礎周辺部や敷地法面に浸食あり(要観察レベル)	○	
52		14	雨水は道路排水溝を使用(許可不明)	○	

写真貼り付け欄 ※以降はA列で問題例番号を選択すれば、タイトルは自動表示されます。関数は行ごとにコピー可能

01	土砂流出による擁壁の破損や周辺道等への被害	○
02	傾斜面の保護に問題あり(計画外の水みち、崩壊の危険性)	○
03	土砂流出による排水溝の詰まり、等	○
04	傾斜地の置き基礎(基礎の転落リスク)	○
05	杭基礎周辺に過度の浸食、或いは敷地下部の空洞化があり強度低下への	○
06	道路の法面保護が不適切(道路陥没リスクあり)	○
07	両面パネル用に敷設された白シートが敷地外に飛散	○
08	外部への土砂流出(軽度)もしくは土砂流出防止策(排水溝等)が不十分	○
09	コンクリートブロックによる垂直擁壁、もしくは擁壁強度懸念あり(構造、ひび割れ)	○
10	盛土法面の路肩への杭施工による地耐力不足、構内柱の傾斜等に見られる転圧不足の懸念等	○

11	敷地表面のモルタル施工のひび割れ、下部空洞化の懸念	○
12	防草シートの問題	○
13	杭基礎周辺部や敷地法面に浸食あり（要観察レベル）	○
14	雨水は道路排水溝を使用（許可不明）	○

Rev.3.8a ページ番号	区分	問題例	内容説明	判定	備考(メモ)
57~59	2-4. 架台強度 (基礎)	01	不等沈下、アレイを支えられない基礎の傾き	○	
60, 61		02	単管クランプ基礎で4mを超える高さがあり、強度計算が困難な構造と判断される(JISC8955[2004]適用外)	○	
62		03	スクリーク杭ネジ部の露出(根入れ不足)	○	
63		04	急傾斜地に設置されており、強度不十分で崩落リスクあり	○	
64		05	負の風圧荷重に対する直接基礎の強度不足	○	
65		06	単管クランプ基礎で4m以下の高さであるが、構造計算が困難な構造と判断される(JISC8955[2004]適用)	○	
66~68		07	径方向ボルト押しつけによる高さ固定	○	
69		08	基礎締結部の偏心	△	
70		09	杭基礎に傾きあり、または柱頭が高い位置(GL+700以上)で曲げ強度懸念	○	
71, 72		10	構造的な強度不足の懸念あり、もしくは軽微の不陸あり	△	
73		11	杭基礎周辺のアスファルトひび割れ、隙間あり	○	
74		12	広範囲に錆発生	○	

写真貼り付け欄 ※以降はA列で問題例番号を選択すれば、タイトルは自動表示されます。関数は行ごとにコピー可能

01	不等沈下、アレイを支えられない基礎の傾き	○
02	単管クランプ基礎で4mを超える高さがあり、強度計算が困難な構造と判	○
03	スクリーク杭ネジ部の露出(根入れ不足)	○
04	急傾斜地に設置されており、強度不十分で崩落リスクあり	○
05	負の風圧荷重に対する直接基礎の強度不足	○
06	単管クランプ基礎で4m以下の高さであるが、構造計算が困難な構造と判	○
07	径方向ボルト押しつけによる高さ固定	○
08	基礎締結部の偏心	△



09	杭基礎に傾きあり、または柱頭が高い位置 (GL+700以上)で曲げ強度懸念	○
10	構造的な強度不足の懸念あり、もしくは軽微の不陸あり	△
		
11	杭基礎周辺のアスファルトひび割れ、隙間あり	○
12	広範囲に錆発生	○